

## 教員養成の目標達成のために

### ◇ 教職教育の質の保証

#### ○履修意欲・意思の確認、喚起

- 入学式後に「教職ガイダンス」を実施し、教職課程の履修について詳細に説明します。

- 教職課程における学修の際、観察実習・介護等体験・教育実習等で幼児・生徒等と直接・間接に接する機会もあることから、教職に対する意欲と責任感を自ら培うことの重要性を理解させます。

#### ○きめ細かな学修指導の実施

- 担当教員の専門を活かした講義・演習・実技等の授業内容、学修の到達目標、成績評価の基準をシラバスで明示しています。

- 少人数授業を基本とし、学生の学修課題を踏まえた授業により教育的実践力を育成します。

#### ○授業改善・教員研修の実施

- 「履修カルテ」を活用し、学生の学修状況を踏まえた授業改善に取り組みます。

- 学生記入の授業アンケートの実施、授業の相互参観を通して、授業を改善します。